

令和7年度 教 育 計 画 大洲市立平野中学校						学校番号 211	
校長名	山崎 勝弘	学級数	3 (0)	生徒数	39	教職員数	9

教育目標

ふるさと平野を愛し、誇りを持って
地域に貢献できる子供の育成

校 訓・目指す生徒像

敬 愛
真 実
勤 勉

互いに尊重し合い、みがき合う生徒
勉学に努め、正しく判断できる生徒
進んで仕事に励み、汗を流す生徒



目指す学校像

- ・笑顔と元気な挨拶があふれる学校
- ・家庭・地域と共に歩む学校

目指す教師像

使命感、熱意、愛情に満ちた教職員

1 特色ある学校づくり

2 全ての子供たちが輝く
学校づくり

小中一貫教育
コミュニティ・スクール

3 認め合い支え合う温かい
学校づくり

4 信頼される学校づくり

学校経営の基本方針

義務教育9年間を連続した期間と捉え、発達段階に応じた一貫性のある指導を行うとともに、教職員や児童生徒が連携・交流を深めることにより、小学校と中学校が家庭・地域と協力して、一丸となって子供たちを育てる。

重点目標	1 コミュニティ・スクールとして、平野の良さを生かした特色ある学校づくりを推進する。 ○ ふるさと学習を軸とし、系統性を重視した小中一貫教育の推進 ○ 学校運営協議会での審議内容を反映した学校運営と地域との連携 ○ 地域人材による学校支援体制の構築と地域行事への積極的な参加 2 「生きる力」を育み、全ての子供たちが輝く学校づくりを推進する。 ○ I C T機器の効果的活用による個別最適な学びと協働的な学びの充実 ○ 自己有用感や自己決定力を高め、将来への夢を育むキャリア教育 ○ 全ての生徒が個性を発揮し、活躍できる場の保障 3 心の教育の充実を図り、認め合い支え合う温かい学校づくりを推進する。 ○ 明るい挨拶が響き、いじめのない笑顔あふれる学校・学級づくり ○ 全教育活動を通して行う正義感と思いやり、感謝の心を育てる道德教育 ○ 地域に学ぶ体験学習を通して行う心の教育 4 教職員の資質と指導力の向上を図り、信頼される学校づくりを推進する。 ○ 授業や学校・P T A行事の積極的な公開による信頼関係づくり ○ 「分かる、できる、伸びる」喜びを実感できる授業実践、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善 ○ ホームページや校報等による積極的な情報発信 5 働き方改革についての理解促進と推進に努める。 ○ 「大洲市立小中学校の教育職員の勤務時間の上限に関する方針」「大洲市立小中学校の業務改善」に即した働き方改革の推進
管理運営	1 人的管理 ○ 教育公務員としての自覚、サービスの遵守と信用の保持 ○ 「チーム」としての「和」と「協働」を基盤とした温かい職場づくり ○ 教職員の心身の健康と「働き方改革」を意識した業務改善 2 物的管理 ○ 施設・設備・備品等の計画的な点検・整備と効果的な活用 ○ 教育の場にふさわしい温もりと潤いのある環境の整備 ○ 教職員の危機管理意識の高揚と安全管理体制の確立 3 事務管理 ○ 肱南共同事務室との連携と校務分掌の適正化による責任執行と互助 ○ I C Tの活用による事務の効率化及び個人情報等の厳正な管理
本校教育の特色	1 コミュニティ・スクールとして小学校や家庭・地域と連携して、地域とともにある学校を目指し、地域に貢献できる生徒の育成に取り組んでいる。 2 同じ敷地内にある小学校と連携して、9 か年を連続した期間と捉え、発達段階に応じた一貫性のある教育を推進している。 3 小規模校の特徴を生かして、一人一人の良さを生かし、活躍の場を保障することにより、全ての子供たちが輝く教育活動を展開している。